

# 新幹線プレス

2013年3月27日 No.107

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

## 職場改善要求が実現！ 駅員の盛夏服が2枚増えます！

3月14日、会社は駅の夏服を2枚増貸与することを明らかにしました。組合員の声をもとに、働きやすい職場を目指した職場改善要求がひとつ実現しました。

3月14日の本部—本社間の第6回団体交渉（2013年度賃金引き上げ、夏季手当及び諸要求に関する団体交渉）終了後に、会社は「お知らせ」として、制服（夏服）の増貸与を行うことを明らかにしました。具体的には「**工務、駅社員の夏服の貸与枚数が4枚だったところ、2枚増貸与する。実施時期は準備でき次第**」というものです。

私たちJR東海労新幹線地本はこの間、職場改善のために『**駅員の盛夏服について、現在の貸与枚数は4枚であるが、これでは到底不足しているため貸与枚数をあと2枚増やすこと**』を要求してきました。この要求が今回実現したものです。

新幹線地本はこれからも、職場改善を目指して声を出していきます！

（幹地申第2号「職場改善諸要求に関する申し入れ」・2012.7.27付 より抜粋）

### Ⅲ. 駅関係について

#### 1. 共通事項について

- (1) 災害時は情報がまったく入らないため状況が把握できずに旅客の対応に支障をきたすことがある。よって、テレビ等により社員がいつでもリアルタイムに状況把握ができるように改善すること。
- (2) 各駅における災害時の対応マニュアルを、各パート別に具体的に明らかにすること。
- (3) 夏期の服装については、業務の快適性や節電効果を上げるためにネクタイの着用を省略し盛夏服のみでよしとすること。
- (4) **盛夏服について、現在の貸与枚数は4枚であるが、これでは到底不足している。よって、貸与枚数をあと2枚増やすこと。**
- (5) 冬の期間、車椅子案内業務を担っている社員に、コートの着用を認めること。
- (6) 列車出し担当は管理者以外の輸送主任や輸送係にも指定しているが、業務上の責任は大きく、それに見合う賃金・手当がまったくないのは不合理である。よって、同担当には管理者以外は付けないこと。

## 明るく安全で働きやすい職場をつくろう！！